

アイスプラネット 三時間目②

椎名 誠

◎僕はぐうちゃんに対してどういう気持ち・心情をもっていたのだろうか。
 自分で考えてみよう。ポイントとなる叙述が書かれている部分を探し、
 行数(L○)を書き、気持ち・心情を考えよう。

頁行	叙述	気持ち・心情
例 P19 L11	僕はぐうちゃんが大好きだ。おもしろい。うっかりぐうちゃんのほら話の世界に取り込まれてしまいそうになる。	ぐうちゃんのこと大好きで、話も面白いので、好意的に感じている。
P21 L18	「うそだあ。ありえねえ。」	うそ、ほい話にあまあましながら七 じかぐうちゃんの魅力ある話に、 興味をそそられている。
P22 L18	やっぱり今どきの中学生をなめているのだ。	さすがに話ぐうそ、ほいりて からかわれているのではないかと 頭にきている。子供扱いされて嫌。
P23 L6	なんかぐうちゃんに僕の人生が全面的にからかわれた感じた。	言い逃れもするぐうちゃんに対して、 からかわれた様子を感じ、「もういいよ」と 嫌気がさしている。
P24 L15	「勝手に行けばいいじゃないか。」	せっかく僕がぐうちゃんに話のり 行ったら、「出ていけ」と言われ ぐうちゃんに怒りを感じて、突発的に 感情を出してしまった。
P25 L5	「ほらばっかりだったじゃないか。」	結局出ていってしまったぐうちゃんに 対して、寂しさを感じている。強く あがってしまった事に对して、少し後悔もある。
P27 L3	手紙には、ぐうちゃんの力強い文字がぎっしり詰まっていた。	今までの話が全て書きで、ぐうちゃんに 対して強くあがって来た事への後悔と ぐうちゃんの熱いメッセージに心を動か されている。また会いたいと思っても。